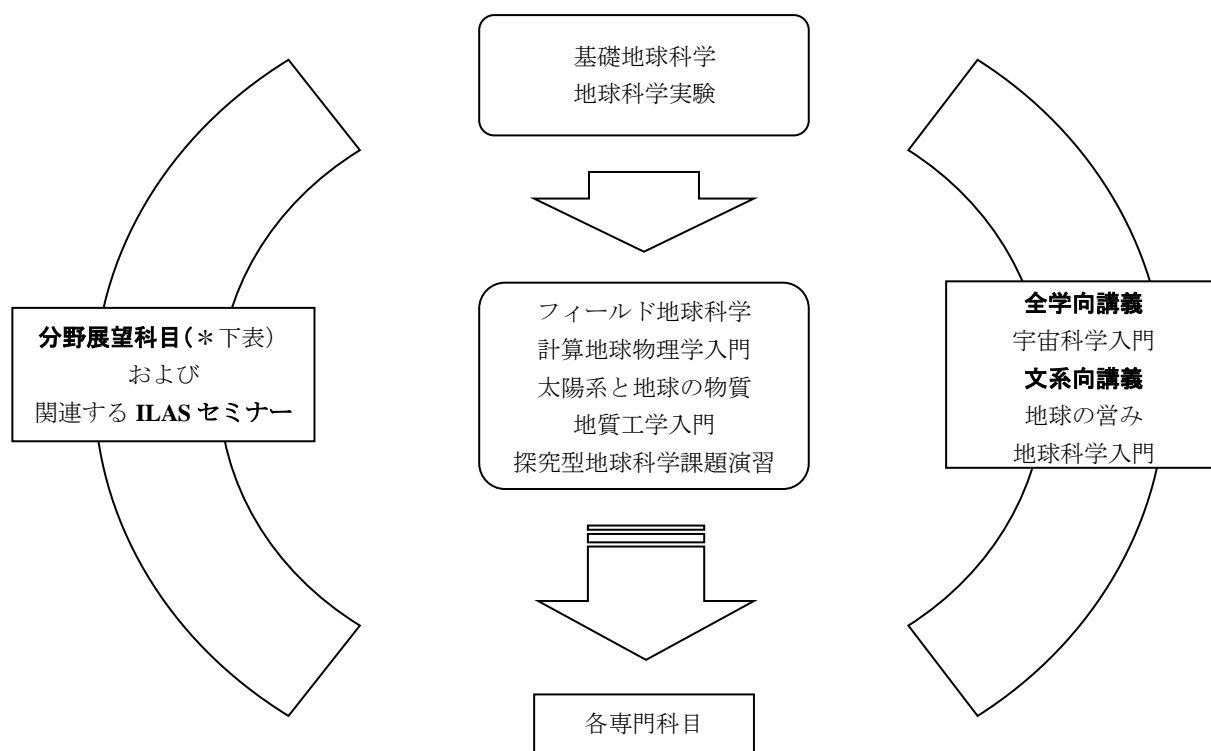


地球科学（自然科学科目群）

地球科学・惑星科学は非常に幅広い対象を扱う分野であり、物理や化学のような厳密な体系が明瞭ではない。したがって、基本的には各自の興味に応じて必要な知識を習得することになるが、ある程度全体像がつかめないと、個別の知識習得にも困難を伴う。そこで、地球科学の広い範囲を概観し、その雰囲気をつかむための講義、実験として「基礎地球科学」、「地球科学実験」があり、各専門科目につながる橋渡しとして「フィールド地球科学」、「計算地球物理学入門」、「太陽系と地球の物質」、「地質工学入門」、発展型の実験・演習科目として「探究型地球科学課題演習」が用意されている。また、惑星としての地球を俯瞰する目的で、宇宙科学のトピックスを専門家が講述する「宇宙科学入門」も並行して開講されている。ただし、これらの講義でも地球惑星科学関係のすべての分野を網羅することは不可能なので、学内の関連部局（理学研究科、工学研究科、人間・環境学研究科、エネルギー科学研究科、防災研究所、生存圏研究所等）の教員による各専門分野を展望する講義・セミナーが、自然科学科目群だけに留まらず、統合科学科目群や少人数教育科目群（すなわち、ILAS セミナー）にも多数開講されている。また、E 科目としての英語講義も用意されている。各自の興味に応じて、これらの講義を選択すること。また、地球惑星科学はそれだけで閉じた学問分野ではないので、数学、物理、化学、生物などの知識も必要になることが多い。地球科学だけでなく、これらの他分野の講義も積極的に履修することを強く薦める。



* 分野展望科目

自然科学科目群： 地球の物理 地球の誕生と進化 水と緑と土の科学 天体観測実習 など

統合科学科目群： 統合科学：総合自然災害科学 エネルギー地質学概論 生存圏の科学概論 など